

第 5 回議会改革協議会 会議録

開催日：令和 4 年 3 月 22 日（火曜日）

開催場所：議事堂 2 階 第 6 委員会室

出席委員：田仲常郎委員（自民党・無所属の会：座長）、三原朝利委員（自民党・無所属の会）、
本田忠弘委員（公明党）、渡辺修一委員（公明党）、
白石一裕委員（ハートフル北九州）、森本由美委員（ハートフル北九州）、
山内涼成委員（日本共産党）、出口成信委員（日本共産党）、
日野雄二委員（自民の会）、戸町武弘委員（自民の会）

議 題：

- 1 第 4 回議会改革協議会の協議結果について（確認）
- 2 市民参加の促進について
- 3 多様な人材が活躍できる議会の環境づくりについて
- 4 議事堂のバリアフリー化の推進、設備の充実等について
- 5 第 6 回協議会について

主な意見など

1 代表者会議への協議結果報告について（報告）

【座長】

- ・前回の協議会において確認した 3 項目「多様な手段による議会活動の報告等」、「議会及び議員の政策立案及び政策提言機能の強化」、「議会における D X の推進」の協議結果について、3 月 22 日に開催された代表者会議にて報告を行った。

2 第 4 回議会改革協議会の協議結果について（確認）

【事務局】

- ・資料 1 のとおり、第 4 回議会改革協議会の協議結果を取りまとめ、市議会ホームページに掲載することを報告。

【座長】

- ・ただいまの説明についてご確認いただけるか。（全委員了承）。

3 市民参加の促進について

(1) 若者世代への主権者教育、市民参加の推進

【事務局】

- ・資料 2—1～2—4 により説明

※以下、主な意見等

【自民党・無所属の会】

- ・「政治を身近に感じてもらう、市議会を身近に感じてもらう、それが投票率の向上につながられる」といった目標を持ち、目的をしっかりと定めたうえで取り組むべき。

【自民の会】

- ・根本の主権者教育については総務財政委員会で議論中であるため、議論が二重にならないようにすべき。

【ハートフル北九州】

- ・青年会議所主催のKDS（北九州ドリームサミット）とは別に、市議会主催の取組みも検討してはどうか。

【座長】

- ・今回は各会派の意見をもとに具体的に議論したいと思うが、よろしいか。（全委員了承）

（２）有権者への情報伝達方法の改善

【事務局】

- ・資料3により説明

※以下、主な意見等

【ハートフル北九州】

- ・選挙公報をカラーにしたりサイズを大きくしたりするなど、有権者側へ届ける情報を充実できないか。

【公明党】

- ・選挙公報の配布時期をなるべく早くできないか。

【事務局】

- ・配布時期等については選挙管理委員会の所管のため、総務財政委員会にて議論をお願いしたい。

【座長】

- ・次回、引き続き議論したいと思うが、よろしいか。（全委員了承）

4 多様な人材が活躍できる議会の環境づくりについて

ハード・ソフト両面からの検討

【座長】

- ・第3回議会改革協議会において、議員全員を対象としたアンケートを実施することを決定し、意見聴取の項目については引き続き議論していくこととし、アンケートのたたき台を作成した。

【事務局】

- ・資料4により説明

※以下、主な意見等

【自民党・無所属の会】

- ・とにかく実施してみることが大事と考える。

【公明党】

- ・アンケート案（資料4）では、ハラスメント行為を「なし」と回答した場合は設問終了となっているため、仮に「なし」と回答した人も、防止のための取組みを回答できるように改善すべき。

【自民の会】

- ・回答した議員が特定されないような配慮をしてもらいたい。

【座長】

- ・次回、意見聴取項目について決定していきたいと思うが、よろしいか。（全委員了承）

5 議事堂のバリアフリー化の推進、設備の充実等について

(1) バリアフリー化の推進、(2) 設備の充実

【事務局】

- ・資料5により説明

※以下、主な意見等

【ハートフル北九州】

- ・議場の椅子は長時間座るのに適しておらず、高さや前後調節できるように改善してほしい。
- ・議場にタブレット端末用の電源を設置してほしい。

【公明党】

- ・聴覚障害者の傍聴者向けに、A I 音声認識システムの導入を検討してほしい。

【日本共産党】

- ・議場における障害者への合理的配慮義務についても確認すべき。

【自民党・無所属の会】

- ・費用対効果やシステムの精度も踏まえて検討すべき。

【自民の会】

- ・A I 音声認識システムをモニターと合わせて導入するのが望ましい。
- ・議場の電源設置について、モバイルバッテリーを持ち込めば安価で済むのではないか。
- ・議場の椅子については、費用面を考えると難しいのではないか。

【ハートフル北九州】

- ・議場の椅子については、耐用年数も含めて検討してほしい。
- ・A I 音声認識システムを試験的に試してみてもどうか。

【事務局】

- ・ A I 音声認識システムの試用体験については関係業者と協議をしたい。

【座長】

- ・ 次回、引き続き協議したいと思うが、よろしいか。(全委員了承)

6 第6回協議会について

【座長】

- ・ 第6回協議会では、今回継続協議となった項目について引き続き協議を行いたい。
- ・ 第6回協議会の開催日程については、事務局に調整させ、決まり次第連絡する。